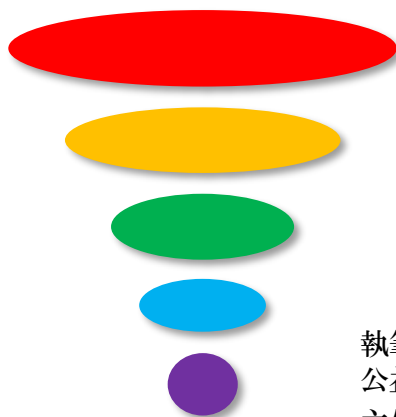


# 次世代シニア 楽しみの時層



執筆  
公益財団法人ハイレイフ研究所  
主任研究員 福與宜治

◎公益財団法人ハイレイフ研究所では、平成二十八年、次世代高齢者研究の一環として50代から70代前半（昭和16年～昭和40年生まれ）の男女を対象に生活行動、生活意識調査を実施、その調査結果に研究員の視点を交え「次世代シニアと現在形シニア、その意識と行動」と題したコラムを連載してまいりました。

その続編ともいえる今回のシリーズは、同調査で自由回答形式にて収集した「人生の各時期の楽しみの生活史」を「時層」と名づけた上で、次世代シニアにみる「世代の共通体験や個人史」に焦点を当てそこから培われた価値観や幸福観を探ってまいります。2020年を過ぎる頃から高齢者の仲間入りする次世代シニアの「時層」から浮かび上がる現在形シニアとの違いにも注目してまいりたいと思います。

## ▼次世代シニアと現在形シニアの定義

### ①次世代シニア

1956年～1965年生まれ（調査時51～60歳）

### ②現在形シニア

1941年～1950年生まれ（調査時66～75歳）

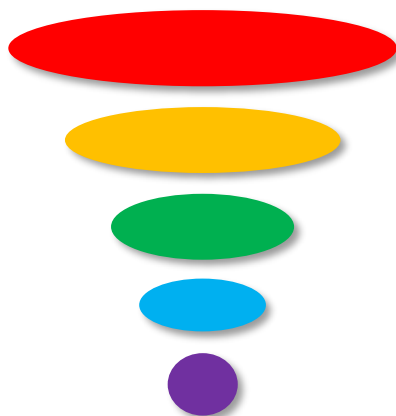
▼前の連載同様「仮説的」な読み解きや、「一生活者」として感じた生きるためのヒントなども添えていきたいと考えています。ぜひご一読下さい。

公益財団法人ハイレイフ研究所

＜ハイレイフ研究所「次世代高齢者調査」調査概要＞

- ①調査対象 東京30km圏に居住する満51歳～75歳の男女
- ②標本数(有効回収数)500 51～55歳・56～60歳・61～65歳・66～70歳・71～75歳 男女計各100
- ③標本抽出法 エリアサンプリング法 ④調査方法 留置法(訪問調査) ⑤調査時期 平成28年10月～11月

# 次世代シニア 楽しみの時層



第10回（最終回）  
次世代シニア  
「楽しみの時層」  
総合編

## 第十回（最終回）「次世代シニア、楽しみの時層」総合編

第一回から第五回まで次世代高齢者調査の自由回答を基に「エンタメ」「趣味とスポーツ・旅行」「食べ物・飲み物・飲食店」「街と店・飲食店」「ファッション」を通じて「楽しみの時層」を辿ってまいりました。第六回からは第九回までは「楽しみの時層」と「生活意識・実態」を掛け合わせて、一人の人物像に迫ることでヒントを得る「楽しみの時層・n=1の世界」をお届けしました。最終回は「楽しみの時層・n=1の世界」のフォーマットを使いつつ、総集編として次世代シニア男女各n=100の全体像をみます。各調査項目で回答の多かった内容をベースに人物像を仮想しながら「楽しみの時層」においては代表感のある回答を、全分野、網羅的に出来るだけ多く取上げてみました（下記は、フォーマットとした「楽しみの時層・n=1の世界」の考え方再掲です）。

### <狙い>

- ①次世代高齢者調査では生活者の生活の『幹』を構成する要素「家族・仕事・健康・人付き合い・楽しみ・家計」と「老後観」、「幸福感」について『現在』の意識と実態を把握しています。この「生活の幹に関わる現在の意識・実態」を<縦軸>とします。
- ②一方、自由回答では過去から現在に至る「好きだったこと・楽しかったこと」を「エンタメ」「ファッション」など、一見「枝葉」と思える、されどその人の個性や嗜好、人生の彩りが浮き彫りになるような分野に限定して収集しました。この「人の生活史を彩る好みの変遷(時層)」を<横軸>とします。
- ③本来、次世代高齢者調査は定量調査ですが、上記の<縦軸>と<横軸>を掛け合わせることで量的には測れないリアルな次世代シニアの実像＝「あるひとりの人物の横顔」を浮き彫りにできないかと考えました。
- ④ではそれを浮き彫りにして何の役にたつのでしょうか。「あるひとりの人物の横顔」から「その人の将来に思いを馳せる」という行為を通じて同世代の人たちが自らの将来を考えるヒントがみつかるとの仮説をたてました。  
「次世代シニアがその加齢に伴い変わりゆくこれからを楽しく幸せに生きるために」「他者の人生に対する想像力」を働かせ、巡り巡って「自分の人生に対する構想力」に磨きをかける。この事例研究がそんな契機になればよいと考えております。

### <アプローチ>

- ①次世代高齢者調査対象の中から「自由回答」の情報量（各年代・各分野の網羅性など）を満たし、且つ現在を「幸せ」と感じている人を抽出しました。前者は今回の試みの必要条件を満たす為、後者は「幸せ」のツボを探索する為の選択です。

- ②アプローチのステップは以下の通りです。

【STEP1】対象者の次世代高齢者調査への回答をベースに、個人情報に配慮しながら仮想の人物像「ペルソナ」を作成。

※「ペルソナ」=マーケティング手法のひとつ。提供する商品・サービスの顧客像を仮想の人物として具体的に定義、その人物の価値観に基づき商品開発や広告開発を行う。

【STEP2】「ペルソナ」に「楽しみの時層」の回答を重ね、想像を働かせながら両者の関連性を推量します。

【STEP3】以上のアプローチから「人物の価値観」と将来について推量し「将来を考えるヒント」を整理します。

※この人物像は次世代シニアを代表するものではありません。毎回、複数の人物を取上げ、比較も交えながら解説を加えてまいります。

現在の意識・実態

幸福感 家族 仕事 健康・・・ペルソナ



楽しみの時層

ファッション

エンタメ

趣味・・・ペルソナ



「人物の価値観と今後（推量）」「将来を考えるヒント」



## 1. 「次世代シニア、楽しみの時層」 男性編

&lt;ペルソナ・シート(プロフィール)&gt; ※調査回答を基に仮想の人物像を創作しました(実在はしません)

※注①調査対象者の在住地域は東京30km圏です。 注②年齢は調査時点の2016年基準としました。

| 次世代シニア男性・ペルソナシート【幸せ度】 幸せ <b>まあ幸せ</b> あまり幸せでない・幸せでない |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |         |                    |      |                           |           |       |
|-----------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------------------|------|---------------------------|-----------|-------|
| ペルソナNo.                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 性別・年齢   | 男性・55歳<br>1961年生まれ | 職業   | 事務系正規社員<br>週5日<br>1日8時間以上 | 配偶者有<br>無 | 有     |
| 同居家族構成                                              | 4人(妻と子供)<br>持ち家(一戸建て)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 1年・世帯収入 | 955万円              | 世帯資産 | 814万円<br>不動産 3219万円       | 最終学歴      | 四年制大学 |
| 生活満足度                                               | 4段階評価→ 満足している(4)・まあ満足している(3)・やや不満である(2)・不満である(1)<br>健康(3)・家庭 家族(3)・家計 経済状態(3)・人との交流(3)・趣味 楽しみ(3)・仕事(3)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |         |                    |      |                           |           |       |
| 生活不安度                                               | 4段階評価→ 不安を感じる(4)・やや不安を感じる(3)・あまり不安を感じない(2)・不安を感じない(1)<br>健康(3)・家族・家庭(3or2)・家計 経済状態(3or2)・人との交流(2)・趣味 楽しみ(2)・仕事(3or2)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |         |                    |      |                           |           |       |
| 幸せを感じる時                                             | ○食べ物美味しいと感じた時 ○お酒が美味しいと感じた時 ○家族全員で過ごした時<br>○よく眠れた時 ○人から感謝された時、旅行をした時、心配事が解決した時、子供と一緒に過ごす時 …… 幸せ。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |         |                    |      |                           |           |       |
| 衣生活観                                                | 着るものは自分が選んで買います。<br>でも自分が着るものにさほどこだわりはありません。着るものにはお金をかけないほうです。でも、その時の気分に応じて色柄を変えたりします。ゆったりとしたもののほうが好きです。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |         |                    |      |                           |           |       |
| 食生活観                                                | 『食事』 1日1回はお米のご飯を食べます。朝食は必ず食べるよう心がけ朝昼晩1日3回食事をとります。家族そろって食事をするようにしています。夕食は週7日のうち、4・5日は家族と一緒に、1・2日は一人または友人と一緒にです。<br>『食材選び』 食材や加工食品は生産地がわかるものを買うようにしています。災害用の食品は備えています。<br>『料理』 家では料理をほとんどしません。<br>『お酒』 家で週3・4回は飲みます。お酒を飲むのは好きです(3人中2人は好き)。                                                                                                                                                                                                                    |         |                    |      |                           |           |       |
| 仕事                                                  | 『今後』 65歳がひとつの区切りとは思っているが、その後も働ける限り働くつもりです。今ある経験や技能を活かせる仕事が理想です。<br>『理由』 日常生活費を稼ぐためです。年金支給だけでは生活が成り立たないので将来に向けた蓄えを少しでも増やしたいとも思います。仕事をすることで社会とのつながりも維持できるし、老化防止のためにも仕事は何かしら続けたいほうが良い。                                                                                                                                                                                                                                                                         |         |                    |      |                           |           |       |
| 家族                                                  | 『同居・近居』 妻と娘・息子の四人住まいです。娘や息子の同居は望むところと独立して欲しい気持ち半々です。近居を希望するとしたら30分程度の距離をおいたところの親居住です。いざというときはお互い助け合えるのと、同居よりも気楽であることがその理由です。<br>『外出』 娘や妻とはよく外出します。<br>『施設介護・在宅介護』 親の場合は施設介護。自分や妻の場合は実感がなくてわからないのが正直なところ。<br>『家事』 家事はほとんど妻まかせです。あとは、その時の状況に応じてという感じです。食品の買物やゴミだし、部屋の片付けなどをやります。買物は妻について行く程度で、家事といえるかどうかわかりません。<br>『妻との関係』 妻のことは頼りに感じています。妻にも頼られているはずですが、やや自信の無い面もあります。<br>(「共通の趣味や共通の友人がある」人は半数といったところ。「会話の多い少ない」も同様というのが実態)<br>『心配事』 親の健康状態や病気の状況が一番の心配事です。 |         |                    |      |                           |           |       |

ここでは次世代シニア男性の平均的な人物像を調査結果を基に示して生きたいと思います。現在の幸福感は「まあ幸せである」。日本人のメンタリティとして「私は幸せである」と断言できない側面もうかがわせますが、現実的な不安を抱えているのも事実です。家計・経済状態と健康状態にやや不安を感じています。将来を形作る生活資源としてこれほど不確実なものはなく無理もありません。両方とも、何歳まで元気に生きられるのだろう、長生きしたとしてお金は大丈夫だろうか、というように「未知の時間」が介在しているからです。人生後半戦の扉を開く年齢であればなおさらです。一方で、不安は抱えつつも「まあ幸せ」と捉える気持ちには希望も感じ取れます。そもそも幸せは自分で見つけるものであるとするならば「まあ」は「伸びしろ」だからです。では日常の中では、どんな時に幸せを感じるのでしょうか。それは「食べ物(そしてお酒)が美味しいと感じた時」です。「美味しいから幸せ」という直接的な因果関係もあるでしょうが「仕事を成し遂げた後の食事」や「好きな人と食卓を共にする食事」「健康が回復してのうれしい食事」、あるいは「人生の苦しみをつかの間、癒してくれる時間」など、何か別の事柄で得た幸せを実感できる報酬としての「美味しさ」もあるでしょう。人生後半戦はその意味合いがさらに深まりそうです。

「今後の仕事」については「65歳まで」と考える一方で「働ける限り働きたい」とも考えています。直接的には年金支給だけでは生活が成り立たないという事が大きな理由ですが、社会との繋がりの維持、健康維持、そして生産労働人口の減少を補い社会を支える側であり続けようという気持ちもうかがわれます。これが「気概」なのか「覚悟」なのか「しょうがない」なのかは本人のみぞ知る点でしょう。今は「家事」をほとんど妻まかせにしていますが、今後は「ちゃんとやる」ことが求められそうです。





## (ペルソナシートの続き)

| 次世代シニア男性・ペルソナシート【幸せ度】 幸せ <b>まあ幸せ</b> あまり幸せでない・幸せでない |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |         |                    |      |                           |           |       |
|-----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------------------|------|---------------------------|-----------|-------|
| ペルソナNo.                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 性別・年齢   | 男性・55歳<br>1961年生まれ | 職業   | 事務系正規社員<br>週5日<br>1日8時間以上 | 配偶者有<br>無 | 有     |
| 同居家族構成                                              | 4人（妻と子供）<br>持ち家（一戸建て）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 1年・世帯収入 | 955万円              | 世帯資産 | 814万円<br>不動産 3219万円       | 最終学歴      | 四年制大学 |
| 人付き合い                                               | <p>『<b>ふだんお付き合いしている友人</b>』 職場関係・仕事関係の付き合いを最も大切にしています。そして高校、大学、小中学校時代の付き合いもその次に大切です。10代の頃に知り合って、気のおけない付き合いが続いている人達は大事にしています。親しい男性の友人は9人、女性は2・3人程度です。自分と同年代の友人が最も多いですが、やや年下の友人もいます。仕事や学校など昔の仲間との同窓会や会食の機会はあまりありません。これから増えるかもしれませんね。</p> <p>『<b>人間関係について</b>』 お互いに損得なしのつきあい、立場や経歴にとらわれない付き合いがしたいと思います。人数は少なくても気があう人とだけ付き合いたいと思います。心がけていることは、人の話によく耳を傾けることです。</p>                                                                                                                                                                                                          |         |                    |      |                           |           |       |
| 趣味・楽しみ                                              | <p>『<b>楽しみを感じて現在、行っていること</b>』<br/>最も大事にしている楽しみは家族との団欒です。親しい友人や仲間との付き合い、食べることとお酒を飲むこと、そして仕事も充実感を得られるという意味では楽しみのひとつと捉えています。いずれも今後とも続けたい楽しみです。テレビを観ること、インターネット、読書、音楽鑑賞ももちろん日常の気軽で貴重な楽しみです。スポーツ観戦や、野球、ゴルフなどのスポーツからは遠のいています。</p> <p>『<b>楽しみに求めていること</b>』<br/>普段の暮らしの中で気楽にできること、家族や人との交流ができること、気分転換ができること、心が癒されること、そして楽しいだけでなく生きがいを感じることが出来るということです。</p>                                                                                                                                                                                                                     |         |                    |      |                           |           |       |
| 健康                                                  | <p>『<b>健康のことで気がかりなこと</b>』<br/>健康状態は良いとは言いきれず「ふつう」といったところです。気がかりなのは目の疲れやかすみで見えづらくなったこと、腰痛・膝痛など体のあちこちに不調や痛みを感じる、仕事や人間関係でストレスを感じることが多いです。周囲をみると4人に一人位は気がかりな病気を抱えて治療中だったり、疲れやすさを感じるが多くなっているようです。</p> <p>『<b>健康維持・改善のために日ごろ行っていること</b>』<br/>仕事をしていると睡眠面もありますが何より充分な睡眠時間の確保を心がけています。規則正しい生活を送ること、塩分控えめの食事、体重計・血圧計などによる日頃の数値管理、サプリメントによる栄養補助を心がけ、出来るだけ歩くこと、ちょっとした時間を活かしてウォーキングや散歩をするよう習慣付けています。</p>                                                                                                                                                                           |         |                    |      |                           |           |       |
| 家計・経済                                               | <p>『<b>世帯収入・支出・お金との付き合い方</b>』<br/>定期的収入は私が勤務先から得る給料と妻のパート収入です。株式投資も少しは行っていますが収入を得るには至ってません。収支トントンか、やや収入が支出を上回るところで収入にはまあ満足しています。この1・2年の支出で増えたものは通信費と食費、教育費。減ったのは貯蓄と私の小遣い。通信費や光熱費は減らしたい。増やしたいものは何となく貯蓄に回すお金、そして趣味や娯楽に使うお金、減ってしまった自分の小遣い増というのが希望です。現在の金融資産総額についてはあまり満足していません。資産は預貯金と株式、個人年金の形で保有しています。何か買うときは買う余裕があるか、必要なかをよく考えて買うほうだと思います。大きな消費は計画的に進めるほうです。</p> <p>『<b>老後の準備資金について</b>』<br/>これからの人生の準備資金については不安があります。将来を見据えた貯蓄計画は立てないままに貯蓄だけは進めているのが実態です。50代になって、年金には頼れないんだと思った時から資金準備を意識はし始めました。計画を立てるならば80歳代前半までを想定して準備をしないとイケないとは思っていますが、あまりちゃんとは必要額を把握していませんね。</p> |         |                    |      |                           |           |       |
| 老後観                                                 | <p>『<b>老後について思うこと</b>』<br/>老後は自由な時間を楽しみたいですね。家族とともに楽しく暮らす時間、孫との時間も楽しみです。のんびりできることが幸せ。夫婦の時間ももっと楽しみたい。存分楽しむためにも生涯仕事は続けたいと思います。年齢に見合った働き方をするならば人生の中で元氣な期間を延ばす意味でも良いことだと思います。これからの生活、頼りになるのはやはり妻だと思っています。自分を必要としてくれる家族がいて、学生時代からの気の合う友人がいるだけ恵まれているなと思います。</p> <p>『<b>終活</b>』<br/>最期を迎える時の備えに財産に関する事を家族と話すこと、家の中の不要なものを片付けるなど、終活は残された者が困らないためにやるべきことです。でもまだ実感もわからないので実行には至っていません。唯一、最後の引越し先（終の住処）探しはしました。でも老後の住み替えは未だ先のことのように感じるし、今の家にこのまま住み続けるのかも知れません。</p>                                                                                                                |         |                    |      |                           |           |       |

55歳というと会社勤めの多くの人にとって処遇、待遇など節目の時期を迎えます。仕事や人間関係において新たなストレスを抱え込むこともしばしば。このストレスや睡眠不足、加齢とともに生じる目のかすみや関節痛で健康状態も決して良好とはいえないようです。借金のように積み重なった睡眠不足が不調を引き起こすといわれる「睡眠負債」に陥らない睡眠時間の確保は関心事です。最も大切にしている人付き合いは現在、仕事関係、会社関係が中心です。公私にわたる付き合いが「会社関係」に集約される傾向は「共に過ごす時間の長さ」を考えると無理もありません。一方で若い頃に出会った学校時代の友人との付き合いも大切に感じています。立場や経歴にとらわれない損得なしの付き合いや新たな縁は今後ますます重要になるだろうと予感しています。「働ける限り働きたい」とはいえ、老後の自由な時間を楽しみにもしています。自ずと働き方、働く時間は変わっていきます。まず何年かかけて身の丈に見合った暮らしのサイズを模索しながら「のんびりはたらく」スタイルを実現できればとの思いをうかがわせます。



## ＜楽しみの時層表と年代別世相＞ 注 赤字:10代から続いて出現 青字:20-30代から続いて出現(出現数の増減量は勘案していない)

|                                   | 10代の頃<br>1971年～1980年                                                                                                                                                      | 20～30代の頃<br>1981年～2000年                                                                                                                                                                                       | 40～50代の頃<br>2001年～                                                                                                                                                                                |
|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ファッション<br>ブランド                    | VAN<br>JUN<br>リーバイス<br>ナイキ<br>ケント<br>ラコステ<br>LEE<br>アディダス<br>ビームス<br>シンプルライフ<br>エドウィン<br>マンシングウェア<br>プーマ<br>オニツカタイガー<br>アーノルドパーマー<br>ポートハウス                               | VAN<br>JUN<br>リーバイス<br>ナイキ<br>ケント<br>ラコステ<br>LEE<br>ラルフローレン（ポロ）<br>ブルックスブラザーズ<br>バーバリー<br>シップス<br>アクアスキュタム<br>GAP<br>ルイヴィトン<br>ボークスミス<br>ニューヨーク<br>Jプレス<br>ディオール                                              | ユニクロ<br>エディバウアー<br>GU<br>アディダス<br>ビームス<br>シンプルライフ<br>ラルフローレン（ポロ）<br>ブルックスブラザーズ<br>バーバリー<br>シップス<br>アクアスキュタム<br>GAP<br>エドワードグリーン<br>カルバンクライン<br>クラシコ<br>タケオキクチ<br>しまむら<br>ボークスデュアート                |
| ファッション<br>スタイル                    | ジーンズ・Gパン<br>カジュアルスタイル<br>チノパン<br>アイビールック<br>ハマトラ<br>トラッド・ニュートラ<br>サーファーファッション<br>ヨーロッパ<br>ウエスタン<br>ミリタリー<br>デザイナーズブランド<br>コンチネンタル<br>パンタロン・ベルボトム<br>Gジャン<br>学生服・高校生服      | ジーンズ・Gパン<br>カジュアルスタイル<br>チノパン<br>アイビールック<br>ハマトラ<br>トラッド・ニュートラ<br>サーファーファッション<br>ヨーロッパ<br>ウエスタン<br>ミリタリー<br>スーツ・ビジネススーツ<br>アウトドア<br>ダウンジャケット<br>イタリアン<br>カーゴパンツ<br>アメリカンカジュアル<br>ブランドに興味なし                    | ジーンズ・Gパン<br>カジュアルスタイル<br>チノパン<br>デザイナーズブランド<br>スーツ・ビジネススーツ<br>アウトドア<br>ダウンジャケット<br>イタリアン<br>カーゴパンツ<br>ブランドに興味なし<br>ファストファッション<br>長持ちするブランド<br>ゴルフウェア<br>革ジャン                                      |
| エンターテインメント<br>音楽                  | サザンオールスターズ<br>ザ・ビートルズ<br>松任谷由実（ユージン）<br>中森明菜<br>ジャズ<br>松田聖子<br>キッス<br>フォークソング<br>ロック<br>ディスコミュージック<br>キャンディーズ<br>アイアンメイデン<br>井上陽水<br>かぐや姫<br>オフコース<br>ピンクレディ<br>アパ<br>クイン | サザンオールスターズ<br>ザ・ビートルズ<br>松任谷由実（ユージン）<br>中森明菜<br>ジャズ<br>松田聖子<br>キッス<br>フォークソング<br>ロック<br>ディスコミュージック<br>ニューミュージック<br>和製ポップス・Jポップ<br>クラシック<br>AOR<br>おにゅんクラブ<br>歌謡曲<br>ボビーゴールドウェル                                | サザンオールスターズ<br>ザ・ビートルズ<br>松任谷由実（ユージン）<br>中森明菜<br>ジャズ<br>キャンディーズ<br>アイアンメイデン<br>ニューミュージック<br>和製ポップス・Jポップ<br>クラシック<br>森山直太朗<br>EXILE<br>K-POP<br>20代の頃聴いた音楽を懐かしく聴く                                   |
| エンターテインメント<br>テレビ・ラジオ・シネマ<br>ステージ | お笑い番組(？)<br>吉本新喜劇(？)<br>オしたちひょうきん族(？)<br>歌番組(？)<br>ザ・ベストテン(？)<br>スターウォーズ(？)<br>男はつらいよ・寅さんシリーズ(？)<br>オールナイトニッポン(？)<br>深夜放送(？)<br>8時だよ全業集合(？)<br>アメリカンニューシネマ(？)<br>ロッキン(？)  | お笑い番組(？)<br>吉本新喜劇(？)<br>オしたちひょうきん族(？)<br>歌番組(？)<br>ザ・ベストテン(？)<br>スターウォーズ(？)<br>男はつらいよ・寅さんシリーズ(？)<br>J-WAVE(？)<br>プロ野球中継・サッカー中継(？)<br>笑っていいとも(？)<br>オールナイトフジ(？)<br>バックトゥザフューチャー(？)                             | お笑い番組(？)<br>吉本新喜劇(？)<br>J-WAVE(？)<br>プロ野球中継・サッカー中継(？)<br>エンタの神様(？)<br>鉄腕DASH(？)<br>健康番組(？)<br>韓国ドラマ(？)<br>大河ドラマ・朝のドラマ小説<br>シンゴジラ(？)<br>北野武映画                                                      |
| 趣味・スポーツ・旅行<br>スポーツ・旅行             | (スポーツ)<br>野球<br>テニス<br>スキー<br>サッカー<br>水泳(スイミング)<br>ゴルフ<br>卓球<br>サーフィン<br>ボウリング<br>バレーボール<br>バスケットボール<br>ラグビー<br>乗道<br>野球観戦<br>(旅行)<br>温泉旅行<br>日帰り旅行<br>グループ旅行<br>登山       | (スポーツ)<br>野球<br>テニス<br>スキー<br>サッカー<br>水泳(スイミング)<br>ゴルフ<br>卓球<br>サーフィン<br>ボウリング<br>マリンスポーツ(ダイビング他)<br>マラソン<br>スポーツクラブ<br>野球観戦<br>サッカーJリーグ観戦<br>(旅行)<br>温泉旅行<br>国内旅行<br>海外旅行<br>家族旅行<br>一人旅<br>キャンプ・アウトドア<br>登山 | (スポーツ)<br>野球<br>テニス<br>スキー<br>サッカー<br>水泳(スイミング)<br>ゴルフ<br>卓球<br>サーフィン<br>マラソン<br>スポーツクラブ<br>ジョギング・ウォーキング<br>野球観戦<br>サッカーJリーグ観戦<br>(旅行)<br>温泉旅行<br>国内旅行<br>海外旅行<br>家族旅行<br>一人旅<br>キャンプ・アウトドア<br>登山 |

連載第1回から5回まで、分野ごとに見てきた流れを再構成して、時代（年代）ごとの次世代シニア男性の時層の特徴を分野横断的に見ていきたいと思います。

## 【10代】(1971～1980年)

●VANのアイピースタイルでファッションに目覚めた彼らは10代後半に差し掛かり「日常生活を好みのもので彩り楽しく暮らしたい」という志向を強めます。彼らに影響を与える存在となったのが1976年創刊の雑誌POPEYEでした。ファッションでも米国西海岸の気楽だけど洗練されたスタイルを多くの人が楽しみました。

●彼らは10代の頃より多様な音楽に触れて育ちます。音楽の聴き方は「ジャンルに縛られず好みに合うもの」を聴く傾向を持つ点が上の世代と異なります。もうひとつの特徴は「サザンとユージン」が支持を集める端緒となった世代であるということです。その音楽の世界観、都会的感性、明るさと洗練といったものが彼らを惹き付けます。

●彼らが生れた頃の日本は空前のレジャーブームに沸きました。1964年には海外への観光旅行も自由化、同年には東京オリンピックが開催されます。少年は誰もが野球に熱中しました。そして1972年の札幌オリンピックを契機にスキーブームが訪れ、彼らも楽しむこととなります。

●10代を過ごした1970年代は新たな食文化が大きな潮流となって出現します。ファストフード、ファミレス、ハンバーガー、カップ麺などを彼らは好んで受け入れました。

●楽しんだ街は渋谷です。開発もあり、渋谷が音楽、雑貨など新たな若者文化の発信地として存在感を増した時期と彼らの10代だった頃が重なります。



|                  | 10代の頃<br>1971年～1980年                                                                                                                                                                       | 20～30代の頃<br>1981年～2000年                                                                                                                                                                                                                                                                       | 40～50代の頃<br>2001年～                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 趣味・スポーツ・旅行<br>趣味 | バイク・ツーリング<br>釣り<br>クルマ・ドライブ<br>楽器演奏（ギター・バンド他）<br>麻雀<br>パチンコ・パチスロ<br>ゲーム<br>読書<br>ディスコ<br>ビリヤード<br>写真撮影<br>観劇<br>プラモデル製作                                                                    | バイク・ツーリング<br>釣り<br>クルマ・ドライブ<br>楽器演奏（ギター・バンド他）<br>麻雀<br>パチンコ・パチスロ<br>ゲーム<br>読書<br>ディスコ<br>ビリヤード<br>写真撮影<br>観劇<br>映画<br>カラオケ<br>パソコン                                                                                                                                                            | バイク・ツーリング<br>釣り<br>クルマ・ドライブ<br>楽器演奏（ギター・バンド他）<br>麻雀<br>パチンコ・パチスロ<br>ゲーム<br>読書<br>観劇<br>映画<br>カラオケ<br>パソコン<br>食べ歩き<br>待ち歩き・散歩しながら写真撮影                                                                                                                                                   |
| 食べ物・飲み物・飲食店      | （食べ物）<br>ラーメン<br>肉料理・焼肉<br>寿司<br>ハンバーグ・ハンバーガー<br>ピザ<br>そば・うどん<br>カップ麺<br>即席麺（ラーメン焼きそば）<br>カレーライス<br>（デザート）<br>駄菓子<br>（飲み物）<br>炭酸飲料・コーヒー<br>ファストフード<br>ファミリーレストラン<br>（TPO）<br>質より量部活の後の炭酸飲料 | （食べ物）<br>ラーメン<br>肉料理・焼肉<br>寿司<br>ハンバーグ・ハンバーガー<br>ピザ<br>イタリア料理（イタリアン）<br>フランス料理（フレンチ）<br>インドカレー・インド料理<br>アジア料理（タイ・ベトナム）<br>（デザート）<br>ナタデココ・フィラミス・ジェラート<br>（飲み物）<br>炭酸飲料・コーヒー<br>ビール<br>ウィスキー・パーボン<br>日本酒・ワイン<br>（飲食店）<br>居酒屋<br>ファストフード<br>ファミリーレストラン<br>ホテル<br>コンビニエンスストア<br>（TPO）<br>飲酒・友人と酒 | （食べ物）<br>ラーメン<br>肉料理・焼肉<br>寿司<br>ハンバーグ・ハンバーガー<br>そば・うどん<br>イタリア料理（イタリアン）<br>フランス料理（フレンチ）<br>インドカレー・インド料理<br>（飲み物）<br>炭酸飲料・コーヒー<br>ビール<br>ウィスキー・パーボン<br>日本酒・ワイン<br>焼酎<br>酎ハイ・ハイボール・ホッピー<br>（飲食店）<br>居酒屋<br>ファミリーレストラン<br>回転寿司<br>ホテル<br>コンビニエンスストア<br>立飲み<br>（TPO）<br>飲酒・妻と居酒屋<br>健康な食事 |
| 街・店・施設<br>街      | 新宿・池袋<br>バ本木<br>銀座<br>お台場<br>渋谷・原宿<br>吉祥寺・下北沢<br>上野<br>横浜（元町・伊勢佐木町）                                                                                                                        | 新宿・池袋<br>バ本木<br>銀座<br>お台場<br>渋谷・原宿<br>吉祥寺・下北沢<br>上野<br>鎌倉・湘南<br>立川<br>所沢<br>神田<br>自由が丘                                                                                                                                                                                                        | 新宿・池袋<br>バ本木<br>銀座<br>お台場<br>上野<br>鎌倉・湘南<br>立川<br>所沢<br>西新井<br>青山・表参道                                                                                                                                                                                                                  |
| 街・店・施設<br>店・施設   | デパート<br>ブランドショップ<br>商店街<br>＊<br>ディスコ<br>ボウリング場<br>公共スポーツ施設<br>ゲームセンター<br>書荘<br>図書館<br>遊園地<br>動物園<br>＊＊<br>丸井OIOI<br>バルコ<br>ラフォーレ原宿                                                         | デパート<br>アウトレットモール<br>ショッピングセンター<br>趣味の専門店（釣具店）<br>ディスカウントストア<br>＊<br>ディスコ<br>ボウリング場<br>公共スポーツ施設<br>ライブハウス<br>道の駅<br>スーパー銭湯<br>カラオケボックス<br>＊＊<br>ラポート<br>ジョイナス<br>ヨドバシカメラ<br>＊<br>東京ディズニーランド<br>東京ドーム                                                                                          | デパート<br>アウトレットモール<br>ショッピングセンター<br>趣味の専門店（釣具店）<br>ディスカウントストア<br>大型スーパー<br>＊<br>公共スポーツ施設<br>図書館<br>遊園地<br>動物園<br>ライブハウス<br>道の駅<br>スーパー銭湯<br>＊＊<br>ラポート<br>ジョイナス<br>ヨドバシカメラ<br>＊<br>東京ディズニーランド<br>東京ドーム                                                                                  |

## 【20・30代】（1981～2000年）

●1980年代前半、DCブランドや海外ブランドの台頭でブランドは百花繚乱の様相を呈します。トラッドスタイルを好みながらもこの時期、ブランド好きな世代らしく様々なテイストの服に接します。

●エンタメで次世代シニア男性の嗜好を特徴付けるものは「お笑い」です。1981年放映開始「オレたちひょうきん族」を次世代シニア男性は大好きでした。80年代は様々なサブカルチャーが開花すると同期するように新たな感覚の笑いが溢れていました。「この笑いがわかる」といった「仲間意識」も受容の要素でした。

●1961年生まれが22歳となる1983年に内閣府世論調査「今後の生活の力点」で「レジャー・余暇」が「住生活」を抜き1位になります。1990年には海外旅行者数（観光庁・日本人出国者数データ）は約1千百万人となります。バブル景気とも重なる時期ですが、次世代シニアが家庭を持ち始め仕事でも中心的役割を担い始めた頃を彼らはそんな時代の気分の中で過ごしていました。

●1980年代後半から90年代初頭にかけて、バブル景気の中でアジアなど各国の料理が人気となります。中でもイタリア料理は「イタめし」と呼ばれ、お洒落だけど気取りなく楽しめる存在として人気になります。男性も女性を意識してか新しいデザートの情報収集に努めました。

●街では銀座の存在感が増していきます。施設では1982年に東京ディズニーランド開業、恋人同士から家族そろって、へと場面を変えながら夢の時間を消費した最初の世代が彼らです。もうひとつ、バブル崩壊後も続く気楽な楽しみとしてカラオケボックスの存在も見逃せません。

## 【40・50代】（2001年～）

●ファストファッションが着るものの中心に躍り出ます。ブランド出現数はユニクロが圧倒的に多いとはいえブランド好きで着ることへの関心が高い世代である片鱗もうかがわせます（表では紹介できなかった多数の新たなブランドが出現）。

●音楽で面白いのが10代の頃の好みの復活劇です（キャンディーズ等）。音楽配信サービスや動画サイトで過去のものが気軽に視聴できる時代効果も窺わせます。

●10代の頃から40・50代に至るまで続けて出現する分野は「クルマ・ドライブ」「釣り」などありますが中でも「バイク・ツーリング」は特徴的です。リターンライダーとして50代から楽しみを再開した人は若い頃の思いを載せて走り続けます。

●「アウトレットモール」の楽しみが浮上します。多様なブランドに接し若い頃から選択眼を養ってきたことと、ドライブ好きであることが合わさり総合レジャーとしてアウトレットショッピングを楽しんでいるといえます。





## 2. 「次世代シニア、楽しみの時層」女性編

&lt;ペルソナ・シート(プロフィール)&gt; ※調査回答を基に仮想の人物像を創作しました(実在はしません)

※注①調査対象者の在住地域は東京30km圏です。注②年齢は調査時点の2016年基準としました。

| 次世代シニア女性・ペルソナシート【幸せ度】 幸せ・まあ幸せ かなり幸せでない・幸せでない |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |         |                    |      |                              |           |       |
|----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------------------|------|------------------------------|-----------|-------|
| ペルソナNo.                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 性別・年齢   | 女性・55歳<br>1961年生まれ | 職業   | サービス業パート<br>週3・4日<br>1日4・5時間 | 配偶者有<br>無 | 有     |
| 同居家族構成                                       | 4人(夫と子供)<br>持ち家(一戸建て)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 1年・世帯収入 | 800万円              | 世帯資産 | 1008万円<br>不動産 2754万円         | 最終学歴      | 高校・短大 |
| 生活満足度                                        | 4段階評価→満足している(4)・まあ満足している(3)・やや不満である(2)・不満である(1)<br>健康(3)・家庭 家族(3)・家計 経済状態(3or2)・人との交流(3)・趣味 楽しみ(3)・仕事(4)                                                                                                                                                                                                                                                            |         |                    |      |                              |           |       |
| 生活不安度                                        | 4段階評価→不安を感じる(4)・やや不安を感じる(3)・あまり不安を感じない(2)・不安を感じない(1)<br>健康(3)・家族・家庭(3or2)・家計 経済状態(3or2)・人との交流(2)・趣味 楽しみ(2)・仕事(3or2)                                                                                                                                                                                                                                                 |         |                    |      |                              |           |       |
| 幸せを感じる時                                      | ○食べ物美味しいと感じた時 ○家族全員で過ごした時、子供と一緒に過ごした時、親しい友人と会っている時<br>○よく眠れた時 ○人から大事にされた時、旅行をした時、心配事が解決した時、贈り物をもらった時・・・幸せ。                                                                                                                                                                                                                                                          |         |                    |      |                              |           |       |
| 衣生活観                                         | 着るものは自分が選んで買います。<br>セールで買うことが多いです。着るときはTPOを心がけて着るものを選びます。その時の気分に応じて色柄を変えます。<br>最近は体型が気にならないもの、軽くて疲れないものを選ぶことが多く、ゆったりとしたもののほうが好きです。<br>今もお洒落を楽しんでいます。                                                                                                                                                                                                                |         |                    |      |                              |           |       |
| 食生活観                                         | 『食事』朝食は必ず食べるよう心がけ朝昼晩1日3回食事をとります。1日1回はお米のご飯を食べます。最近は和食のメニューを多くとるようにしています。夕食は週7日のうち、5日は家族と一緒に、2日は一人でいただきます。<br>『食材選び』旬の食材、季節の食材をよく買います。食材や加工食品は生産地がわかるものを買うようにしています。生鮮食品も生産地や生産者表示を見て選びます。添加物がない(少ない)ものを買うようにしています。災害用の食品は備えています。<br>『料理』料理を作るのは好きで、料理番組や新聞・雑誌の記事を参考に料理をつくることも多いです。<br>『お酒』家で週1・2回は嗜みます。お酒を飲むのは好きです(3割)。                                              |         |                    |      |                              |           |       |
| 仕事                                           | 『今後』今後も働ける限り働き続けたいと思っています。でも仕事は一日3・4時間と、無理のない働き方としたい。<br>『理由』第一は日常の生活費を稼ぐため、第二は健康の為・老化防止の為です。社会とのつながりを持ち続けたい、今後の生活資金を蓄えたいということがそれに続きます。                                                                                                                                                                                                                             |         |                    |      |                              |           |       |
| 家族                                           | 『同居・近居』夫と娘・息子の四人住まいです。近居を希望するとしたら自分の親です。いざというときはお互い助け合えるのと、同居よりも気楽であることがその理由です。<br>『外出』外出をともにすることが多い家族は、娘です。時々夫婦でも外出します。<br>『施設介護・在宅介護』自分や親が要介護状態になった場合は施設介護を選択します。夫の場合は迷うところですが、家事はほとんどすべてが私の役割です。あとは、その時の状況に応じてという感じです。<br>『夫との関係』夫のことは頼りに感じることも多いですが、夫に私が頼られている度合いが強いと思います。<br>(「共通の趣味や共通の友人がある」人は半数といったところ。「会話の多い少ない」も同様というのが実態)<br>『心配事』親の健康状態や病気の状況が一番の心配事です。 |         |                    |      |                              |           |       |

次に次世代シニア女性の平均的な人物像を見ていきましょう。現在の幸福感は「まあ幸せである」。健康状態にやや不安を感じています。年齢的なものからくる心身の不調も影響しているのかもしれませんが。日常の中で幸せを感じる場面は男性同様に「食べ物美味しいと感じた時」です。また、男性以上に「子供と一緒に過ごした時」「親しい友人と会っている時」「人から大事にされた時」幸せを感じています。子育ての時期は過ぎつつありますが「母娘」で買物をするなど仲の良い親子関係を築いています。ママ友などの友人とランチを楽しみながらおしゃべりに興じている時にも小さな幸せを感じるようです。一説によると男性は会話に問題解決を求め、女性は共感を求める傾向があるそうです。問題が解決しなくても人に話すことで心が安らぐ経験は男女を問わず誰にでもあることです。「人から大事にされる」とは何か特別なことではなく「話に耳を傾け共感してくれる」ことだけで充分なのかも知れません。衣生活に目を向けると、若い頃同様に今もお洒落を楽しんでいます。変わったことといえば軽くて疲れない、ゆったりとしたものを着ることが増えていることでしょうか。食生活では和食が増えています。料理や食材については、日々の食卓に役立てるための情報収集(番組・記事・インターネット)に余念がありません。今後の仕事については雇用形態がパートであるため、男性のように65歳を節目とする発想はあまりなく働き方は変えつつも「働ける限り働く」と考えています。夫のことは頼りにしているものの、夫が自分を頼りにしている度合いのほうが、多いと思っています。それは、あながち間違った認識ではありません。仕事をしながら家事も一手に引き受けているという自負も一因でしょう(「私がいなかったら?」と心配しているともとれます)。



## (ペルソナシートの続き)

| 次世代シニア女性・ペルソナシート【幸せ度】 幸せ <b>まあ幸せ</b> あまり幸せでない・幸せでない |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |         |                    |      |                              |           |       |
|-----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------------------|------|------------------------------|-----------|-------|
| ペルソナNo.                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 性別・年齢   | 女性・55歳<br>1961年生まれ | 職業   | サービス業パート<br>週3・4日<br>1日4・5時間 | 配偶者有<br>無 | 有     |
| 同居家族構成                                              | 4人（夫と子供）<br>持ち家（一戸建て）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 1年・世帯収入 | 800万円              | 世帯資産 | 1008万円<br>不動産 2754万円         | 最終学歴      | 高校・短大 |
| 人付き合い                                               | 『 <b>ふだんお付き合いしている友人</b> 』子どもを通じて知り合った友人（グループ）が日頃の人付き合いの中で今も最も大切です。その他では職場関係・仕事関係の付き合いと高校時代からの付き合いを大切にしています。親しい女性の友人は10人、男性は2人程度です。どちらも自分と同年代の友人が最も多く、やや年上、年下の人もいます。仕事や学校など昔の仲間との同窓会や会食の機会はあまりありません。<br>『 <b>人間関係について</b> 』損得なしのつきあい、立場や経歴にとられない付き合いがしたいと思います。人数は少なくても気があう人とだけ付き合いたいということです。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |         |                    |      |                              |           |       |
| 趣味・楽しみ                                              | 『 <b>楽しみを感じて現在、行っていること</b> 』<br>最も大事にしている楽しみは家族との団欒です。親しい友人や仲間との付き合い、食べること、ショッピング、旅行、音楽会や観劇・映画鑑賞、美術館、博物館巡りなどを行っていますが、今後とも続けたい楽しみです。テレビを観ることも楽しみのひとつです。また、自分を表現したい思いもあります。料理、園芸、茶道、絵画、楽器演奏など、周囲を見てても人それぞれに趣味活動は続いています。私もその一人です。<br>『 <b>楽しみに求めていること</b> 』<br>心が癒されること、気分転換になること、人との交流ができることを、そして、楽しいだけでなく生きがいを感じられることを求めています。                                                                                                                                                                                                                                                                                       |         |                    |      |                              |           |       |
| 健康                                                  | 『 <b>健康のことで気がかりなこと</b> 』<br>健康状態は良いとはいき切れず「ふつう」か「まあ良い」といったところです。気がかりなのは目の疲れやかすみで見えづらくなったこと、腰痛・膝痛など体のあちこちに不調や痛みを感じる、疲れやすく体力の衰えを感じるようになったことが大きいです。周囲をみると5人に1人位は気がかりな病気を抱えて治療中だったり、更年期特有の症状に悩まされたり気力の衰えを訴える人もいます。<br>『 <b>健康維持・改善のために日ごろ行っていること</b> 』<br>栄養バランスのよい食事をとること、規則正しい生活を送ることを心がけ、ウォーキングやストレッチを生活習慣に取り入れています。                                                                                                                                                                                                                                                                                                |         |                    |      |                              |           |       |
| 家計・経済                                               | 『 <b>世帯収入・支出・お金との付き合い方</b> 』<br>定期的収入は夫と私それぞれに勤務先から得る給料です。周囲にはご主人が60歳を超えているので一部、公的年金の支給がある人や、株式により利益を得る人もいますが僅かです。収入は支出をやや上回るが同じレベルですがまあ満足しています。この1・2年の支出で増えたものは通信費、食費、保険医療費。減ったのは光熱費、衣料費、そして教育費です。通信費や光熱費は減らし、増やしたいのは何といても貯蓄に回すお金、余力があれば趣味や娯楽に使うお金を増やしたいというのが希望です。現在の金融資産総額については満足とはいえませんがこんなところかなと思っています。資産は預貯金と個人年金の形で保有しています。何か買うときは買う余裕があるか、必要なかをよく考えて買うほうだと思います。そう簡単に贅沢はできませんから。<br>『 <b>老後の準備資金について</b> 』<br>これからの人生の準備資金については、正直に言って不安があります。資金の蓄えについてはちゃんと計画を立てないといけないと考えることはありますが実行には至っていません。50代になって、年金には頼れないんだと思った時から資金準備を意識し始めました。残り30年以上80歳代後半までは生きること想定して準備をしないといけないとは思っていますが、いくら必要かを把握しているわけでもありません。 |         |                    |      |                              |           |       |
| 老後観                                                 | 『 <b>老後について思うこと</b> 』<br>出来れば自由な時間を思う存分楽しみたいというのが本音です。家族とともに楽しく暮らす時間を増やしたいですし、仲間や友人と過ごす時間も楽しみです。矛盾するようですが動けるうちは働きたいという気持ちもあります。何かしら人の役に立てるということは幸せなことです。楽しむにせよ働くにせよ、体が肝心、ジムへ行ったり体に良いことは続けたいと思います。学校時代からの友人やよく会う仲間、親友と呼べる友達がいることは老後のことを考えても本当に恵まれたことだと思っています。<br>『 <b>終活</b> 』<br>最期を迎える時の備えに財産に関する話を家族と話すこと、終の住処を探すこと、自分の葬儀について希望を家族に伝えること、など考えたことはありますが未だ実行には至っていません。唯一、断捨離の一貫で、家の中にあふれるものや着ないのに捨てられないでいる服などを片付けることは時々行っています。                                                                                                                                                                                     |         |                    |      |                              |           |       |

「楽しみ」の源泉は人にあり、といえます。親しい友人や仲間との交際は女性のほうが活発に楽しんでいます。趣味においても芸術文化に触れること、創作意欲を満たす分野に挑戦することに意欲的です。学びがあり、飽きずに続けられ、人とのつながりが芽生えるような人生後半戦の楽しさの発見という観点からすると男性に比べて一歩先んじているような気がします。老後の生活資金については年金に頼れないと思った時から考え始めてはいるものの具体的な必要額までは把握していないため、漠たる不安の中にいます。

老後意識については「動けるうちは働くつもり」である一方、自由時間を思う存分楽しみたいという本音も窺わせます。自分を必要としてくれる家族がいること、親友とよべる友達がいることがなによりもこの後の人生の幸福源であり、ともに過ごす時間、ともに何かをする時間の創出に期待を寄せている姿が浮かびます。



## ＜楽しみの時層表と年代別世相＞ 注 赤字:10代から続いて出現 青字:20-30代から続いて出現(出現数の増減量は勘案していない)

|                                   | 10代の頃<br>1971年～1980年                                                                                                                                                                                 | 20～30代の頃<br>1981年～2000年                                                                                                                                                                                               | 40～50代の頃<br>2001年～                                                                                                                                                                             |
|-----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ファッション<br>ブランド                    | ラルフローレン<br>ビギ<br>ミハマ<br>ピンクハウス<br>フクソー<br>ポートランド<br>マミーナ<br>VAN<br>キャビン<br>ミルク<br>ケンソー<br>コーチ<br>ニコル<br>ビバユー                                                                                         | ラルフローレン<br>ビギ<br>ミハマ<br>ピンクハウス<br>マミーナ<br>ルイヴィトン<br>シャネル<br>ボールスチュアート<br>ユニクロ<br>ZARA<br>しまむら<br>23区<br>キタムラ<br>グッチ<br>ブルックスブラザーズ<br>ROPE                                                                             | ラルフローレン<br>アンタイトル<br>GU<br>セオリー<br>ビームス<br>無印良品<br>ワコール<br>earth<br>ルイヴィトン<br>シャネル<br>ボールスチュアート<br>ユニクロ<br>ZARA<br>しまむら<br>23区                                                                 |
|                                   | ジーンズ・Gパン<br>アメリカンカジュアル<br>ハマトラ<br>DCブランド<br>トラッド・ニュートラ<br>アイビールック<br>ミニスカート<br>原宿ファッション<br>原宿竹下通り<br>サーファー<br>タータンチェック                                                                               | ジーンズ・Gパン<br>アメリカンカジュアル<br>ハマトラ<br>DCブランド<br>トラッド・ニュートラ<br>パンツスタイル<br>コンサバティブ<br>JJスタイル<br>スーツ<br>タイトスカート<br>Tシャツ<br>パブルファッション<br>ボディコンシャス<br>モノトーン                                                                    | ジーンズ・Gパン<br>アメリカンカジュアル<br>パンツスタイル<br>動きやすいファッション<br>体型をカバーできるもの<br>ゆったりとしたもの<br>長く着られるシンプルなもの<br>カットソーとスカート<br>ナチュラルビューティ<br>テレビ通販のブランド                                                        |
| エンターテインメント<br>音楽                  | サザンオールスターズ<br>ジャニーズ系アイドル<br>ザ・ビートルズ<br>松任谷由実(ユーミン)<br>中島みゆき<br>中森明菜<br>松田聖子<br>チェッカーズ<br>オフコース<br>山口百恵<br>フォークソング<br>歌謡曲<br>アリス<br>たのきんトリオ<br>さだまさし<br>かぐや姫<br>嵐(伊勢正三)<br>ロックンロール<br>クイーン<br>ビリージョエル | サザンオールスターズ<br>ジャニーズ系アイドル<br>ザ・ビートルズ<br>松任谷由実(ユーミン)<br>中島みゆき<br>中森明菜<br>松田聖子<br>チェッカーズ<br>オフコース<br>山口百恵<br>フォークソング<br>歌謡曲<br>SMAP<br>マイケルジャクソン<br>山下達郎<br>大瀧詠一<br>浜田省吾<br>ディスコ<br>ブルーノート(ライブハウス)                       | サザンオールスターズ<br>ジャニーズ系アイドル<br>ザ・ビートルズ<br>浜崎あゆみ<br>ドリームカムトゥルー<br>嵐<br>福山雅治<br>ミスターチルドレン<br>ボノノグラフィティ<br>ゆず<br>尾崎豊<br>森山直太郎<br>SMAP<br>マイケルジャクソン<br>シド<br>コールドプレイ<br>ワンダイレクション<br>K-POP<br>クラシック音楽 |
| エンターテインメント<br>テレビ・ラジオ・シネマ<br>ステージ | 宝塚歌劇団(女)<br>夜のヒットスタジオ(女)<br>歌音楽番組(女)<br>エースを狙え(女)<br>ザ・ベストテン(女)<br>向田邦子ドラマ(女)<br>山口百恵 赤いシリーズ(女)<br>オールナイトフジ(女)<br>8時だよ全員集合(女)<br>オレたちひょうきん族(女)<br>オールナイトニッポン(女)<br>犬神歌の一族(女)<br>E.T(女)<br>トップガン(女)   | 宝塚歌劇団(女)<br>夜のヒットスタジオ(女)<br>歌音楽番組(女)<br>ハリウッドスター(女)<br>山田太一ドラマ(女)<br>みぞろいの林檎たち(女)<br>東京ラブストーリー(女)<br>トレンディドラマ(女)<br>おかあさんといっしょ(女)<br>あんぱんまん(女)<br>スターウオーズ(女)<br>タイタニック(女)<br>スタジオジブリ映画(女)<br>嵐と青春の旗立ち(女)<br>ミュージカル(女) | 宝塚歌劇団(女)<br>大団ドラマ(女)<br>朝のドラマ小説・あまちゃん他(女)<br>ハリウッドスター(女)<br>HERO(女)<br>JIN-ET(女)<br>相棒(女)<br>ER緊急救命室(女)<br>輪流ドラマ(女)<br>フィギュアスケート(女)<br>通販番組(女)<br>ラジオ深夜便(女)<br>WOWOW洋画(女)<br>ライオンキング(女)        |
| 趣味・スポーツ・旅行<br>スポーツ・旅行             | (スポーツ)<br>テニス<br>スキー<br>バレーボール<br>水泳<br>ゴルフ<br>ボウリング<br>サーフィン<br>バトミントン<br>バスケットボール<br>野球観戦<br>(旅行)<br>海外旅行<br>国内旅行・温泉旅行<br>家族旅行<br>友人との旅行<br>ペンション<br>登山<br>キャンプ                                    | (スポーツ)<br>テニス<br>スキー<br>バレーボール<br>水泳<br>ゴルフ<br>ダイビング<br>エアロビクス<br>ジョギング<br>サッカー観戦<br>野球観戦<br>(旅行)<br>海外旅行<br>国内旅行・温泉旅行<br>家族旅行<br>友人との旅行<br>会社の保養施設で飲み会<br>登山<br>アウトドア・キャンプ<br>ハイキング                                  | (スポーツ)<br>テニス<br>水泳<br>ゴルフ<br>バトミントン<br>ヨガ<br>ウオーキング<br>筋トレ<br>ジョギング<br>サッカー観戦<br>野球観戦<br>(旅行)<br>海外旅行<br>国内旅行・温泉旅行<br>家族旅行<br>夫婦旅行<br>日帰りのバスツアー<br>娘とジャニーズ旅行<br>登山登山<br>ハイキング                 |

## 【10代】(1971～1980年)

●1975年創刊の雑誌J.J.が、横浜元町を歩く女子大生のコーディネートに注目してハマトラを紹介、当時、高校から大学へ通った次世代シニア女性の間で大流行となりました。フクソーのトレーナー、キタムラのバッグ、ミハマのパンプスはその三種の神器と言われました。

●サザン、ユーミンへの支持は男性同様に10代から始まりますが、特徴的なのはジャニーズ系アイドル。当時は、たのきん・トリオ全盛でした。

●注目すべきは宝塚歌劇団。華やかな舞台の感動に触れ、

一生の楽しみを手に入れます。また、歌謡曲全盛の時代に思春期を過ごし、歌番組が大好きでした。そして1979年のウォークマン発売で音楽の楽しみはさらに広がりました。

●スポーツで目立つのが10代で始め20代・30代へと続くテニスとスキーです。男性同様にリゾートライフを謳歌した世代の横顔が窺えます。

●1978年映画「サタディナイトフィーバー」でブームとなったディスコにも夢中になります。

●飲食店は男性同様ファストフードやファミレスの洗礼を受け、20・30代のファミリー消費へと引き継がれます。

●好きな街は渋谷と原宿でした。特に原宿が彼女たちを特徴付けています。中学の頃にお洒落雑貨などのお店を知り10代半ばを過ぎる頃にはクレープの流行、そして1978年のラフォーレ原宿開業の頃には憧れのファッション街として街も定着。原宿エリアが若者文化発信の地となった時期をリアルタイムで体験しました。



|                  | 10代の頃<br>1971年～1980年                                                                                                                                                                                                               | 20～30代の頃<br>1981年～2000年                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 40～50代の頃<br>2001年～                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 趣味・スポーツ・旅行<br>趣味 | コンサート・ライブハウス<br>読書<br>音楽鑑賞<br>ディスコ<br>楽器演奏（エレキトーン・バンド他）<br>ドライブ<br>海水浴・花火<br>ファストフードのアルバイト<br>アイドルおっかけ                                                                                                                             | コンサート・ライブハウス<br>読書<br>音楽鑑賞<br>ディスコ<br>楽器演奏（エレキトーン・バンド他）<br>ドライブ<br>海水浴・花火<br>東京ディズニーランド（ディズニーシー）<br>カラオケ<br>映画鑑賞<br>ビーズアクセサリー作り<br>手芸・洋服・パッチワーク・キルト<br>遊園地・動物園・水族館<br>観劇<br>コーラス                                                                                                                         | コンサート・ライブハウス<br>読書<br>楽器演奏（エレキトーン・バンド他）<br>東京ディズニーランド（ディズニーシー）<br>カラオケ<br>映画鑑賞<br>ビーズアクセサリー作り<br>手芸・洋服・パッチワーク・キルト<br>遊園地・動物園・水族館<br>観劇<br>インターネット・ブログ<br>ママ友との食事会<br>ご朱印集め                                                                                                                                                                   |
| 食べ物・飲み物・飲食店      | （食べ物）<br>ピザ<br>ハンバーガー<br>和食<br>ラーメン<br>しゃぶしゃぶ<br>カレーライス<br>お好み焼き<br>（デザート）<br>チョコレート<br>ケーキ・洋菓子<br>フルーツ<br>（飲み物）<br>コーヒー<br>炭酸飲料<br>ジュース<br>（飲食店）<br>ファストフード<br>ファミリーレストラン<br>喫茶店<br>デパートのレストラン<br>（TPO）<br>家族そろっての食事<br>母の作るオムライス | （食べ物）<br>ピザ<br>ハンバーガー<br>和食<br>ラーメン<br>しゃぶしゃぶ<br>イタリア料理・イタリアン・イタメシ<br>焼き鳥<br>焼肉・ホルモン<br>寿司<br>パスタ<br>（デザート）<br>チョコレート<br>ケーキ・洋菓子<br>フルーツ<br>（飲み物）<br>コーヒー<br>炭酸飲料<br>ジュース<br>（飲食店）<br>ファストフード<br>ファミリーレストラン<br>居酒屋<br>バイキング（ビュッフェ）<br>回転寿司<br>（TPO）<br>飲酒・飲み会<br>食べ歩き<br>家族そろっての食事・家族と一緒<br>友人とのランチ・ディナー | （食べ物）<br>ピザ<br>ハンバーガー<br>和食<br>ラーメン<br>しゃぶしゃぶ<br>イタリア料理・イタリアン・イタメシ<br>焼き鳥<br>焼肉・ホルモン<br>寿司<br>刺身・焼き魚<br>韓国料理・タイ料理<br>（デザート）<br>チョコレート<br>ケーキ・洋菓子<br>フルーツ<br>（飲み物）<br>コーヒー<br>スムージー<br>抹茶ティ<br>ビール<br>ワイン<br>（飲食店）<br>ファストフード<br>ファミリーレストラン<br>居酒屋<br>バイキング（ビュッフェ）<br>回転寿司<br>（TPO）<br>飲酒・飲み会<br>食べ歩き・美味しいものを少し<br>夫婦で外食・家ごはん<br>友人とのランチ・ディナー |
| 街・店・施設<br>街      | 渋谷・青山<br>原宿・竹下通り・表参道<br>新宿<br>六本木<br>銀座・日比谷<br>池袋<br>吉祥寺<br>町田<br>赤坂・麻布                                                                                                                                                            | 渋谷・青山<br>原宿・竹下通り・表参道<br>新宿<br>六本木<br>銀座・日比谷<br>池袋<br>吉祥寺<br>町田<br>赤坂・麻布<br>自由が丘<br>横浜・横浜中華街<br>二子玉川<br>代官山                                                                                                                                                                                               | 渋谷・青山<br>原宿・竹下通り・表参道<br>新宿<br>六本木<br>銀座・日比谷<br>池袋<br>吉祥寺<br>町田<br>赤坂・麻布<br>自由が丘<br>横浜・横浜中華街<br>二子玉川<br>代官山<br>北千住<br>日本橋                                                                                                                                                                                                                     |
| 街・店・施設<br>店・施設   | デパート<br>大型ショッピングセンター<br>＊<br>ディスコ<br>＊<br>ららぽーと<br>＊<br>ルミネ<br>＊<br>丸井OIOI<br>＊<br>バルコ<br>＊<br>ラフォーレ原宿<br>＊<br>キディランド                                                                                                              | デパート<br>大型ショッピングセンター<br>複合商業施設<br>＊<br>ディスコ<br>＊<br>ららぽーと<br>＊<br>ルミネ<br>＊<br>丸井OIOI<br>＊<br>バルコ<br>＊<br>渋谷109<br>＊<br>プラント銀座<br>＊<br>東京ディズニーランド<br>＊<br>図書館<br>＊<br>児童館・子供向け施設<br>＊<br>博物館<br>＊<br>カラオケ<br>＊<br>健康ランド・スーパー銭湯                                                                            | デパート<br>複合商業施設<br>アウトレットモール<br>＊<br>ららぽーと<br>＊<br>ルミネ<br>＊<br>丸井OIOI<br>＊<br>イトーヨーカドー<br>＊<br>レイクタウン・イオン<br>＊<br>高島屋<br>＊<br>ユニクロ<br>＊<br>東京ディズニーランド<br>＊<br>図書館<br>＊<br>児童館・子供向け施設<br>＊<br>博物館<br>＊<br>カラオケ<br>＊<br>日帰り温泉                                                                                                                   |

## 【20・30代】（1981～2000年）

●1961年生れの年齢で流れをみるとDCブランド流行のピーク時24歳、ボディコン流行が26歳頃から、セレクトショップの台頭が32歳、海外ブランド店の銀座集積の頃が40歳前後となります。にぎやかな動きとライフステージがびたりと重なり合います。

●好きなタレントやグループは変わるもののジャニーズ系アイドルを好きであり続けます。10代の思春期、20代の独身期、その後の子育て期と「人生の時期により受容することの意味が変化」していきます。この後、40代以降も母娘でライブを楽しむなど、楽しみは続きます。

●楽しんだテレビ番組は、恋愛を描いたトレンドドラマ、子育てしながら楽しんだ子供向け番組などライフステージが反映された楽しみを求めて接しています。

●「夏は軽井沢、冬は苗場で流行のブランドを身にまといユーミンを聴きながらテニスやスキーを楽しむ姿」「家族でキャンプ・BBQとアウトドアライフを楽しむ姿」が目につかびます。

●この時期に始めた手芸や洋裁は、身近な創作活動としてその後も楽しみは続きます。

●仕事でお金と自分の時間を得た彼女たちが好んだのはやはりイタメシでした。ここで一役買ったのはHanako（1988年創刊）などの街歩き、食べ歩き情報誌の存在です。人気店などのトレンド情報に触れることで消費意欲は刺激されました。ワインなどでの飲み会も活発化します。友人とホテルでランチ、子供とファミレス、など外食を上手に使いこなします。

●街では銀座の存在感が増します。そして、リピーターとして東京ディズニーランドを大いに楽しむ中心的存在となります。

## 【40・50代】（2001年～）

- お洒落への意欲は衰えない一方で、体型に合った楽なスタイルを好むようになります。好きなブランドとしてはユニクロが大きな存在となりました。
- 国内外、過去から現在に至る映画・ドラマを様々な媒体を通じて楽しんでいます。
- スポーツはリゾートから日常へと向かいフィットネスに関連するものが目立つようになりました。日帰りバスツアーも好み、知らない同土でも、すぐ仲良くなります。
- 和食、魚料理など健康美容への配慮をうかがわせるものが好きなものに加わります。
- 男性同様に渋谷からは遠のきます。アウトレットモールを楽しむ傾向も同様です。



## 結びに

- 今回は、次世代シニア男女それぞれの調査結果の平均値と、楽しみの時層（自由回答）出現内容を元に、人物像を仮想し、その特徴をみることで総集編といたしました。  
同じ世代の共通体験＝楽しみの生活史をみることで、そこで培われた価値観に思いを馳せ、次世代シニアが自らの今後の楽しみ方を模索する際の一助になれば幸いです。人が積み重ねる「時の層」はその人を形作ります。その中に未来へつながる楽しみの原石が潜んでいる、と考えると「時の層」は「解きの層」（答えを導くヒント）と、言い換えることができるかもしれません。

一年間、最後までお読みいただきありがとうございました。

## <付録>

「楽しみの時層」最後の付録資料として「音楽年表（ヒット曲・アーティスト）」を作成いたしました（次頁参照）。

- ・現在形シニアの中心年齢となる人達が生れた1946年以降の各年の代表的なヒット曲を記載しています。
- ・現在形シニア、次世代シニアの各中心年齢層が当時何歳だったかを西暦とともに記載しています。
- ・中学入学13歳から20代前半までを音楽の嗜好が形成される時期と仮説しその期間に網掛け表示しています。
- ・時代背景として世の中の主な出来事を併記しました。

（楽しみ方）

- ①ご自身の楽しみの時層を振り返るツールとしてご利用ください。
- ②現在形シニアと次世代シニアの同一年齢時のヒット曲を比較する中から世代差や共通項を探して下さい。

最後までお読みいただき誠にありがとうございました。





## 『次世代シニア、楽しみの時層』 第十回（最終回）総合編

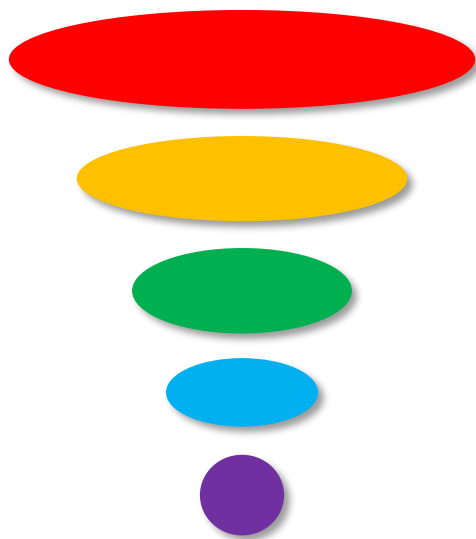
## &lt;資料&gt;音楽年表(年別のヒット曲・アーティスト)

\* 参考資料 幻冬舎「時代とともに振り返る自分史ノート」、「Wikipedia」「年代流行」他

| 西暦   | 元号    | 現在形<br>シニア<br>中心年齢 | 次世代<br>シニア<br>中心年齢 | 音楽(ヒット曲・アーティスト)              |                                  |                                 | 出来事                |
|------|-------|--------------------|--------------------|------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|--------------------|
| 1946 | 昭和21年 | 0                  |                    | 東京の花売娘(岡晴夫)                  | みかんの花咲く丘(川田正子)                   |                                 | 昭和天皇人間宣言 日本国憲法公布   |
| 1947 |       | 1                  |                    | 東京ブギウギ(笠置シズ子)                | 夜霧のブルース(ディックミネ)                  | 夜のプラットフォーム(二葉あき子)               | 6・3制開始 憲法施行        |
| 1948 |       | 2                  |                    | 湯の町エレジー(近江俊郎)                | 憧れのハワイ航路(岡晴夫)                    | ブランチェスカの娘(二葉あき子)                | 帝銀事件 イスラエル建国       |
| 1949 |       | 3                  |                    | 青い山脈(藤山一郎・奈良光枝)              | 銀座カンカン娘(高峰秀子)                    | 河童ブギウギ(美空ひばりデビュー)               | 湯川秀樹ノーベル賞          |
| 1950 |       | 4                  |                    | 東京キッド(美空ひばり)                 | 夜来香(山口淑子)                        | 桑港のチャイナ街(渡辺はま子)                 | 朝鮮戦争 警察予備軍         |
| 1951 |       | 5                  |                    | 上海滞りのリル(津村謙)                 | 雪山讃歌(ダークダックス)                    | 高原の駅よさようなら(小畑実)                 | サンフランシスコ講和条約       |
| 1952 |       | 6                  |                    | りんご道分(美空ひばり)                 | ゲイシャワルツ(江利チエミ)                   | ゲイシャワルツ(神楽坂はん子)                 | 五輪復帰               |
| 1953 |       | 7                  |                    | 君の名は(織井茂子)                   | 雪の降るまちを(高英男)                     | 街のサンディッチマン(鶴田浩二)                | NHK本放送             |
| 1954 |       | 8                  |                    | お富さん(春日八郎)                   | 岸壁の母(菊池章子)                       | 高原列車は行く(岡本敦郎)                   | ビニ二環爆火爆実験          |
| 1955 | 昭和30年 | 9                  |                    | この世の花(鳥倉千代子)                 | 月がとっても青いから(菅原都々子)                | オンリーユー(プラターズ)                   | 55年体制              |
| 1956 |       | 10                 |                    | ケセラセラ(ペギー葉山)                 | ハートブレイクホテル(E プレスリー)              | 哀愁列車(二橋美智也)                     | 高度成長突入             |
| 1957 |       | 11                 |                    | バナナボート(浜村美智子)                | 有楽町で逢いましょう(フランク永井)               | 俺は待ってるぜ(石原裕次郎)                  | ソ連スプートニク打上成功       |
| 1958 |       | 12                 |                    | 星は何も知っていない(平尾昌章)             | からたち日記(鳥倉千代子)                    | おーい中村君(若原一郎)                    | 東京タワー完成 岩戸景気       |
| 1959 |       | 13                 |                    | 南国土佐を後にして(ペギー葉山)             | 黄色いサクランボ(スリーキャッツ)                | ギターを持った渡り鳥(小林旭)                 | 皇太子ご成婚             |
| 1960 |       | 14                 |                    | アカシヤの雨がやむとき(西田佐知子)           | 霧笛が俺を呼んでいる(赤木圭一)                 | Giブルース(エルビスプレスリー)               | 池田内閣所信表明演説の閣議決定    |
| 1961 |       | 15                 | 0                  | 上を向いて歩こう(坂本九)                | スーダラ節(植木等)                       | スタンバイミー(ベンEキング)                 | ソ連ガガーリン宇宙飛行        |
| 1962 |       | 16                 | 1                  | いつでも夢を(橋幸夫・吉永小百合)            | 可愛いベイビー(中尾ミエ)                    | ラヴミッドウ(ビートルズ)                   | キューバ危機             |
| 1963 |       | 17                 | 2                  | 高校三年生(舟木一夫)                  | 恋のバカンス(ザ・ピーナッツ)                  | 風に吹かれて(ボブディラン)                  | クネディ暗殺 吉原ちゃん事件     |
| 1964 |       | 18                 | 3                  | 東京五輪音頭(三波春夫)                 | 明日があるさ(坂本九)                      | ア・ハードデイズナйт(ビートルズ)              | 東京オリンピック 東海道新幹線開通  |
| 1965 | 昭和40年 | 19                 | 4                  | 涙くんさようなら(マヒナスターズ)            | 涙の連絡船(都はるみ)                      | イエスタディ(ビートルズ)                   | いざなぎ景気             |
| 1966 |       | 20                 | 5                  | 君といつまでも(加山雄三)                | バラが咲いた(マイク真木)                    | サウンドオブサイレンス(S&G)                | 日本総人口1億人 ビートルズ来日   |
| 1967 |       | 21                 | 6                  | ブルーシャドウ(ブルーコメッツ)             | 帰ってきたヨロコバイ(ザ・フォーカスグループ)          | デイドリーム(モンキー)                    | 成田闘争 公害 グループサウンズ   |
| 1968 |       | 22                 | 7                  | ブルーライトヨロハマ(いしだあゆみ)           | 花の首飾り(ザ・タイガース)                   | 蒙の奇跡(ヒドロボウ)                     | 大学紛争 3億円事件         |
| 1969 |       | 23                 | 8                  | 夜明けのスカット(由紀さおり)              | ドリフのズンドコ節(ザ・ドリフターズ)              | 雨にぬれても(B.ジョーナス)                 | アポロ月着陸             |
| 1970 |       | 24                 | 9                  | 主子の夢は夜ひらく(藤圭子)               | 黒ネコのタンゴ(皆川おさむ)                   | レットイットビー(ビートルズ)                 | 大阪万博開催 一億総中流社会     |
| 1971 |       | 25                 | 10                 | また逢う日まで(尾崎紀世彦)               | 恋の城下町(小柳ルミ子)                     | イマジン(ジョンレノン)                    | ドルショック 大久保清事件      |
| 1972 |       | 26                 | 11                 | 喝采(ちあきなおみ)                   | 旅の宿(あしたたろう)                      | ビューティフルサンデー(ダニエルブーン)            | あさま山荘事件 沖縄返還       |
| 1973 |       | 27                 | 12                 | 神田川(かがや姫)                    | 心の旅(チューリップ)                      | トップオブザワールド(カーペンターズ)             | ベトナム和平 ウォーターゲート事件  |
| 1974 |       | 28                 | 13                 | あなた(小坂明子)                    | 襟裳岬(森進一)                         | 学園天国(フィンガーファイブ)                 | 元日本兵発見 戦後初マイナスイ成長  |
| 1975 | 昭和50年 | 29                 | 14                 | 22おの別れ(風)                    | シクラメンのかほり(布施明)                   | ボヘミアンラプソディ(クイーン)                | 沖縄海洋博 第1回世界女性会議    |
| 1976 |       | 30                 | 15                 | 横須賀ストーリー(山口百恵)               | お yeah! たい焼きくん(子門真人)             | ダンシングクイーン(アバ)                   | ロッキード事件田中角栄逮捕      |
| 1977 |       | 31                 | 16                 | 勝手しやがれ(沢田研二)                 | 渚のシンデレラ(ピンクレディ)                  | ステインアライヴ(ビーズ)                   | 円高不況 企業倒産過去最高      |
| 1978 |       | 32                 | 17                 | 微笑がえし(キャンディーズ)               | UFO(ピンクレディ)                      | ストレンジャー(ピージョエル)                 | 成田開港 日中平和友好条約      |
| 1979 |       | 33                 | 18                 | 魅せられて(ジュディオング)               | いとしのエリー(サザンオールスターズ)              | YOUNG MAN(西城秀樹)                 | 共通一試験開始 イラン革命      |
| 1980 |       | 34                 | 19                 | 青い珊瑚礁(松田聖子)                  | テクノポリス(YMO)                      | 異邦人(久保田早紀)                      | 家庭内暴力 レンパ射撃 アフガン侵攻 |
| 1981 |       | 35                 | 20                 | ルビーの指環(寺尾忠)                  | 守ってあげたい(松任谷由実)                   | 夢のカラーダ(クインシー・ジョーンズ)             | スペースシャトル 残留孤児来日    |
| 1982 |       | 36                 | 21                 | セーラー服と機関銃(薬師丸ひろ子)            | 待つわ(あみん)                         | 聖母たちのララバイ(岩崎宏美)                 | ホテルニュージャパン火災       |
| 1983 |       | 37                 | 22                 | センドラップ(中森明菜)                 | 「君に、胸キュン。」(YMO)                  | スリラー(マイケルジャクソン)                 | 東京ディズニーランド開園       |
| 1984 |       | 38                 | 23                 | 涙のクイズ(チェッカーズ)                | ワインレッドの心(安全地帯)                   | 心の愛(スティーヴィーワンダー)                | ロス疑惑 グロコ森永事件       |
| 1985 | 昭和60年 | 39                 | 24                 | なんてってアイドル(小泉今日子)             | セーラー服を脱がさないで(小泉今日子)              | ウイアーザワールド(USAフォーアフリカ)           | プラザ合意 NTT民営化       |
| 1986 |       | 40                 | 25                 | 仮面舞踏会(少年隊)                   | 恋におちて(小林明子)                      | DESIRE(中森明菜)                    | チェルノブイリ原発爆発事故      |
| 1987 |       | 41                 | 26                 | STARLIGHT(光GENJI)            | 君がいた(少年隊)                        | バッド(マイケルジャクソン)                  | バブル経済 JR民営化 ドライブール |
| 1988 |       | 42                 | 27                 | バダダス銀河(光GENJI)               | 乾杯(長洲剛)                          | You Were Mine(久保田利伸)            | リクルート事件 ふるさと創生     |
| 1989 | 平成元年  | 43                 | 28                 | 川の流れのように(美空ひばり)              | Diamonds(プリンセスプリンセス)             | ランパダ(カオス)                       | 昭和天皇崩御 平成に改元       |
| 1990 |       | 44                 | 29                 | おどるポンポコリン(BBクイーンズ)           | 浪漫飛行(米米CLUB)                     | 真夏の果実(サザンオールスターズ)               | ソ連ベレストロイカ バブル終焉の予感 |
| 1991 |       | 45                 | 30                 | 愛は勝つ(KAN)                    | ラブストーリーは突然に(小田和正)                | SAY YES(CHAGE&ASKA)             | 湾岸戦争 ソ連消滅          |
| 1992 |       | 46                 | 31                 | I LOVE YOU(尾崎豊)              | 決戦は金曜日(ドリームズ・カム・トゥルー)            | 悲しみは雪のように(浜田省吾)                 | 株価低迷・地価下落          |
| 1993 |       | 47                 | 32                 | YAHYAHYAH(CHAGE&ASKA)        | 世界中の誰よりきっと(中山美穂)                 | 負けないで(ZARD)                     | 細川連立内閣誕生           |
| 1994 |       | 48                 | 33                 | Innocent world(Mr. Children) | 恋しさとせつなさと心強さと(篠原涼子)              | 空と君のあいだに(中島みゆき)                 | 連立村山内閣誕生 いじめ社会問題   |
| 1995 |       | 49                 | 34                 | HELLO(福山雅治)                  | ロビンソン(スピッツ)                      | LOVELOVELOVE(ドリカム・トゥルー)         | 阪神淡路大震災 オウム事件      |
| 1996 |       | 50                 | 35                 | 名もなき詩(Mr. Children)          | アジアの純真(PUFFY)                    | DEPARTURES(globe)               | 薬害エイズ アトランタ五輪      |
| 1997 |       | 51                 | 36                 | CAN YOU CELEBRATE?(安室奈美恵)    | 硝子の少年(Kinki Kids)                | PRIDE(今井美樹)                     | 金融破綻山一自主廃業         |
| 1998 | 平成10年 | 52                 | 37                 | 夜叉ムコウ(SMAP)                  | my graduation(SPEED)             | 誘惑(GLAY)                        | 長野冬季五輪 善利カレ事件      |
| 1999 |       | 53                 | 38                 | だんご3兄弟(速水けんたろう 他)            | LOVEマシーン(モーニング娘。)                | Automatic(宇多田ヒカル)               | EUがユーロ導入 ストーカー殺人   |
| 2000 |       | 54                 | 39                 | TSUNAMI(サザンオールスターズ)          | 坂城(福山雅治)                         | らいおんハート(SMAP)                   | 介護保険制度施行 雪印中毒      |
| 2001 |       | 55                 | 40                 | M(浜崎あゆみ)                     | 恋愛レボリューション21(モーニング娘。)            | Can You Keep A Secret?(宇多田ヒカル)  | 小泉純一郎内閣 9.11同時多発テロ |
| 2002 |       | 56                 | 41                 | 大きな古時計(平井堅)                  | traveling(宇多田ヒカル)                | ワタツミの木(元ちとせ)                    | ゆとり教育 拉致被害者帰国      |
| 2003 |       | 57                 | 42                 | 世界にひとつだけの花(SMAP)             | さくら(山直太郎)                        | Jupiter(平原綾香)                   | イラク戦争              |
| 2004 |       | 58                 | 43                 | 瞳をとじて(平井堅)                   | 花(ORANGE RANGE)                  | マツケンサンバII(松平健)                  | 中越地震 イラク問題 アテネ五輪   |
| 2005 |       | 59                 | 44                 | さくら(ケツメイシ)                   | 青春アミーゴ(修二と彰)                     | Story(AI)                       | 郵政選挙 耐震偽装 福知山線脱線   |
| 2006 |       | 60                 | 45                 | RealFace(KAT-TUN)            | 三日月(綾香)                          | 粉雪(レミオロメン)                      | ライブドア事件 WBC日本優勝    |
| 2007 |       | 61                 | 46                 | 千の風になって(秋山雅史)                | 蕾(コブクロ)                          | Love So Sweet(嵐)                | 消えた年金記録問題 超高齢社会へ   |
| 2008 | 平成20年 | 62                 | 47                 | キセキ(GReeeeN)                 | 愛のままで…(秋元順子)                     | One Love(嵐)                     | リーマンショック 脱ゆとり教育公示  |
| 2009 |       | 63                 | 48                 | 女々しくて(ゴールデンボンバー)             | マイガール(嵐)                         | パッドロマン(レディガガ)                   | オバマ政権 民主党政権        |
| 2010 |       | 64                 | 49                 | ヘビーローテーション(AKB48)            | ありがとう(いきものがかり)                   | 会いたくて会いたくて(西野カナ)                | 尖閣諸島沖監視船衝突         |
| 2011 |       | 65                 | 50                 | フライングゲット(AKB48)              | Rising Sun(EXILE)                | ボーン・ディス・ウェイ(レディガガ)              | 東日本大震災 福島第1原発事故    |
| 2012 |       | 66                 | 51                 | つめまつり(きやうりばみゆ)               | 真夏のSounds good!(AKB48)           | ハピネス(AI)                        | 第二次安倍内閣発足 スカイプリー   |
| 2013 |       | 67                 | 52                 | 恋するフォーチュンクッキー(AKB48)         | 潮騒のメモリー(小泉今日子)                   | EXILE PRIDE(EXILE)              | 特別秘密保護法 高齢者雇用安定法   |
| 2014 |       | 68                 | 53                 | レットイットゴー(あーりまで)(May J. 他)    | R.I.U.S.E.(三代目J Soul Brothers 他) | ゲラゲラボーのうた(キング・クリームソーダ)          | 集団的自衛権行使容認         |
| 2015 |       | 69                 | 54                 | トリセツ(西野カナ)                   | あつたかいんだから♪(クマムシ)                 | O.R.I.N.I(三代目J Soul Brothers 他) | ISIL(イスラム国)日本人殺害   |
| 2016 |       | 70                 | 55                 | 恋(星野源)                       | 海の声(桐谷健太)                        | キセキ(グリーン・ボイズ)                   | マイナンバー制度 熊本地震      |
| 2017 |       | 71                 | 56                 | HANABI(Mr.Children)          | やってみよう(WANIMA)                   | キセキと野獣(アリアナ・グランデ 他)             | 衆院選で自民再勝 立憲民主党躍進   |
| 2018 | 平成30年 | 72                 | 57                 | Lemon(米津玄師)                  | U.S.A. (DA PUMP)                 | さとならエレジー(菅田将輝)                  | 西日本豪雨 大谷翔平メジャー新人王  |
| 2019 |       | 73                 | 58                 |                              |                                  |                                 |                    |

現在形シニア(1941～1950年生まれ)のほぼ中心となる1946年生まれが中学に入学する13歳から20代前半(24歳)までを示す。様々な好み形成される時期と仮説し、世代間比較を試みる。

次世代シニア(1956～1965年生まれ)のほぼ中心となる1961年生まれが中学に入学する13歳から20代前半(24歳)までを示す。様々な好み形成される時期と仮説し、世代間比較を試みる。



一年間、ありがとうございました。

